【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第１区分
【発行日】令和6年7月31日(2024.7.31)

【国際公開番号】WO2023/089945
【出願番号】特願2023-562159(P2023-562159)
【国際特許分類】
Ａ０１Ｍ　1/00(2006.01)
Ｂ６４Ｕ 20/80(2023.01)
Ｂ６４Ｕ101/40(2023.01)
【ＦＩ】
Ａ０１Ｍ　1/00　　Ｌ
Ｂ６４Ｕ 20/80
Ｂ６４Ｕ101:40

【手続補正書】
【提出日】令和6年4月24日(2024.4.24)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
照射対象物である昆虫を検出する検出部と、
前記検出部が取得した前記照射対象物を識別可能な３次元画像データに基づき、前記照射対象物の特定の部位の位置情報を特定する特定部と、
前記位置情報に基づき、ビーム径が１ｍｍ～１０ｍｍの狙撃用レーザを前記照射対象物の前記特定の部位を狙って照射する照射部と、を備える照射装置。
【請求項２】
前記特定の部位は、昆虫の胸部の脚が位置する側の部位、および昆虫の頭部の口が位置する側の部位のうちの少なくとも１つである、請求項１に記載の照射装置。
【請求項３】
前記特定の部位は、昆虫の生殖器官が位置する部位である、請求項１に記載の照射装置。
【請求項４】
前記照射部は、前記照射対象物の地点において前記照射対象物の全長より小さいビーム径の前記狙撃用レーザを前記照射対象物に照射する、請求項１から３のいずれか１項に記載の照射装置。
【請求項５】
前記照射部は、走査用レーザを所定の範囲に照射し、
前記走査用レーザの反射光を受光し、前記検出部が前記照射対象物を検出可能な受光信号を生成する受光部を備える、請求項１から３のいずれか１項に記載の照射装置。
【請求項６】
照射対象物である昆虫を検出する検出部と、
前記照射対象物の位置情報を特定する特定部と、
前記位置情報に基づき、ビーム径が１ｍｍ～１０ｍｍの狙撃用レーザを前記照射対象物の特定の部位を狙って照射する照射部と、
前記検出部が前記照射対象物を識別可能な第１画像データを取得する第１撮像部と、を備え、

前記照射部は、前記狙撃用レーザの照射前に、前記照射対象物の前記特定の部位に照準を合わせるための照準用レーザを前記照射対象物に照射し、
前記照準用レーザの反射光を撮像することで、前記照射部の照準が前記特定の部位に合っているかを前記特定部が判定可能な第２画像データを取得する第２撮像部をさらに備える、照射装置。

【請求項７】
前記照準用レーザは、赤外光レーザである、請求項６に記載の照射装置。